



ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018年度 国際ロータリーのテーマ

会長 高橋利光
幹事 山田正
会報 鈴木彦太 及川勝永
後藤益美 森田峯男

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2637回例会 2018. 3. 15 No.35

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・高橋利光会長 昨日、台湾より帰ってまいりました。台北西門ロータリークラブ訪問に際し多大な饒別をいただき、大変ありがとうございました。
- ・佐々木崇会員 感謝、歳祝。
- ・岩淵正彦会員 台北西門RC創立41周年記念式典に代表して出席して参りました。会員皆様から過分な御饒別を頂きありがとうございました。式典は厳粛なうちに執り行われ、高橋利光会長の安来節が式を盛り上げ、拍手喝采で私たちも楽しんで参りました。本当にありがとうございました。
- ・鈴木彦太会員 山田直志会員のご活躍ありがとうございます。ご指導を下さい。
- ・布施孝之会員 訪台団の皆様ご苦労さまでした。環境保全フォーラム、山田直志委員長さんの日頃の取り組みに敬意を表します。
- ・村上武彦会員 山田直志会員環境保全委員長のフォーラムに期待して。
- ・飯塚仁哉会員 環境保全の大ベテランの山田直志会員は、原稿無しでも読みなく話されることでしょうね。
- ・八谷郁夫会員 山田直志委員長、環境保全委員会活動で、ご苦労様です。
- ・江川元徳会員 環境保全は、四つのテストの④みんなのためになる。
- ・菅野幸一郎会員 山田直志委員長のフォーラムにご期待申し上げます。訪台団の皆様大変ご苦労様でした。
- ・山田直志会員 環境保全委員会のフォーラム、宜しくお願い致します。
- ・菅原文之会員 訪台団の皆様ご苦労様でした。山田直志委員長のフォーラム楽しみに来ました。
- ・佐藤静市会員 環境問題のエキスパート、山田直志委員長の講話を楽しみに！

- ・遠藤光則会員 訪台団の皆さん、無事の帰国お疲れ様でした。山田直志会員のフォーラム、ご期待いたします。
- ・猪股育夫会員 山田直志環境保全委員長フォーラム、宜しくお願いします。
- ・菅原慶一会員 山田直志委員長のフォーラムに期待します。
- ・山田正幹事以下 本日のフォーラムに期待して。
佐藤敬喜会員 氏家良典会員 佐竹孝行会員
佐々木源悦会員 熊谷敏明会員 布施孝尚会員
富士原裕子会員 武川毅会員 太田陽平会員
大畑好司会員 加藤亮会員 千葉正宏会員
関孝会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 高橋利光会長

台北西門ロータリークラブ創立41周年記念式典に出席するため、3月11日から3月14日まで、3泊4日の日程で、総勢7名で行ってまいりました。

月曜日に行われたWelcome Party、火曜日に行われた創立41周年記念式典、そして大懇親会では、台北西門ロータリークラブの皆様には、心温まるおもてなしを頂戴いたしました。私は、今回の訪台が3回目になりますが、訪問するたびにますます友好が深まり、ロータリーの“交流”は素晴らしいものだなあと、つくづく感じた次第です。

また、姉妹クラブの川崎大師ロータリークラブの皆様や、友好クラブの伊丹有明ロータリークラブの皆様ともお会いすることができ、大変有意義で実りある訪台であったと思っております。団長を務められた加藤亮国際奉仕副委員長はじめ、参加された皆様、大変お疲れ様でございました。

今回の台北西門ロータリークラブ訪問に際し、皆様よりたくさんの饒別を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。

西門RCでいつも最後に歌われる歌を覚えましたので、今回の訪台団メンバーでご披露したいと思います。



訪台団メンバーによる歌の披露

幹事報告 山田正幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より
「2018年地区研修・協議会」開催の案内
日時 5月20日(日) 11:30~(受付10:30~)
場所 盛岡グランドホテル
登録料 8,000円
- ・川崎大師RCより 会報が届く

各委員会報告

- ・国際奉仕委員会 (加藤亮副委員長)
訪台に際しまして、クラブ並びに皆様よりたくさんの饒別をいただきありがとうございました。3月14日(水)無事帰って参りました。テーブルの上に台北のお菓子を置きましたので、ご賞味いただければと思います。
- ・社会奉仕委員会 (菅野幸一郎委員長)
高橋利光会長より、使用済切手をたくさんいただきました。使用済切手の収集は通年で行っていますので、よろしくご協力の程お願い致します。

フォーラム

- ・環境保全委員会 (山田直志委員長)
環境保全委員会は、当クラブに於いて社会奉仕部門に位置付けられ、長年環境保全活動を行ってきております。その中で、ロータリー入門書(前原勝樹著)に、環境保全プログラムの立案だけでなく、会員の為の教育プログラムを用意する事などが記載されています。こういった流れから、八谷郁夫P・Gよりお話をいただきたいと思っております。
 - ・八谷郁夫P・Gの話(要旨)
今日お話したいのは、全体的な委員会活動はどの委員会も活発にやっていたらいいと思います。その中において会員として、個人個人、一人一人が何か出来ることがあるのではないかと、一般的な環境保全に関する知識を吸収する意味で、皆様と一緒に勉強させていただきたいと思っております。
- 地球温暖化についてですが、地球温暖化の影響を与えているものは、温室効果ガスと言われている、化石燃料の消費によって生じる二酸化炭素等です。200年前のCO₂の濃度が280ppmに対して現在は380ppmになっております。これは太陽光が地球に当たることによって熱が発生し、その熱が放射されますが、放射す

ると輻射される分の差額が地球温度を上げている訳で、これを温室効果と言っております。

地球の環境維持温度としては、大体平均で14℃が適切だと言われております。これが温室効果によって毎年上がっています。100年間で0.5℃上がっています。この影響で、北極・南極の水が溶けだし、海面が上がり島が海に沈んでしまうこともあります。

CO₂の排出と吸収、これは、毎年大体32億トンが吸収されずに地球上にプラスされているということです。吸収される要素としては、森林、海洋、湖沼群です。森林の場合は伐採等によって利用されますのでマイナスの部分が出てきます。その差が32億トンということです。

海面の水位変化ですが、最近50年間で50cm位上がっております。前の400年間では20cmしか上がらなかったのですが、これも温室効果によるものだというのであります。

CO₂を吸収するものに森林がありますが、杉の木を例にとりますと、人の呼吸が約23本の杉の木で吸収出来ます。排気ガス関係では、車1台当たり106本位ないと吸収出来ないそうです。生活全般にわたって言いますと、一世帯当たり年間460本位杉の木を植えると、自分達の排出するCO₂を吸収することが出来るということです。

大気汚染についてですが、問題にされているのはオゾン層の破壊です。フロンによって破壊されるということですが、フロンの中に塩素が含まれており、この塩素が紫外線を受けることによって、塩素が単独で放出されます。それに対して、オゾンは酸素が3つ固まっていますが、その中の1つが取り出されてClOになります。それによってオゾンの方は酸素が1つ減って酸素の分子になりオゾン層が破壊されることとなります。オゾン層を破壊することによって紫外線が入ってきます。UVA、UVB、UVCとありますが、問題になるのはUVBです。これは皮膚がんになる可能性があるものです。代替フロンがかなり貢献しております。

海洋の汚染は、海での不当投棄、港湾関係から流れ出すオイル等です。汚さない、汚したら清掃し浄化することを考えていかなければなりません。

河川や土壌の汚染は非常にこわいので注意をしなければなりません。野生動物の保護も大切です。絶滅危惧種が非常に多いです。地球環境が変わることによって絶滅していく訳ですので、保護を考えなければいけないと思っております。住み分けの問題もあります。

エネルギー源ですが、あい変わらず石油関係が一番、次にガスという形になっております。これも地球に影響を与えるものは、出来るだけ代替していかなければいけないということではないかと思っております。それと個人個人でいいますと、如何に使用量を減らすかと言うことも環境保全の上で大事なことだと思います。

ロータリーでは、水資源に対する取り組みが多いです。人道的な活動は財団の方の事業になっております。補助金活動での事業です。

— 登米市環境市民会議について、布施孝尚会員より話をいただきましたが、割愛させていただきました。